

南流山駅前広場改修基本計画案【概要版】

令和8年2月11日（水）流山市まちづくり推進課

1. 検討の背景

■検討背景

南流山駅の利用者数は増加傾向の一方で、駅前を訪れる人が少なく、通過が中心の空間になっています。こうした状況を踏まえ、流山市では、駅周辺の魅力や価値を高める取り組みを進めています。

■駅前広場に求められる機能

-交通機能-

- ①公共交通利用
- ②乗り換え
- ③送迎利用

-環境機能-

- ①待ち合わせ
- ②イベント
- ③日常の滞留・憩い

南流山駅では「都市の広場」としての役割が不足しています

■上位計画の位置付け

□南流山駅周辺地区まちなみづくり指針(令和6年2月)

- 多くの人が集まるまちにふさわしい、たくさんの魅力がつながるまち
- 「住みたい・来たい」を創り出す、快適な都市環境

⇒駅前広場は、このコンセプトに基づき 単なる通過空間ではなく、滞留や交流を促す場とし、交通機能と滞留機能を両立させることで、シティープライドを醸成する空間を目指します。

2. 駅前広場の利用実態

①交通動態調査

平日ピーク時間帯における送迎車両の停車位置、停車時間を把握しました。

		朝ピーク(7時～8時)		夕ピーク(19時～20時)	
		総台数	平均停車時間	総台数	平均停車時間
北口	一般車	245台	1分18秒	132台	3分50秒
南口	一般車	262台	43秒	108台	3分57秒



▲南口朝ピークの状況

⇒北口広場では、交番前の道路・ロータリー内側・送迎車スペースで送迎を行う車が多いことを確認しました。

南口広場では、タクシースペース、ロータリー内側、送迎者スペースにて送迎を行う車が多いことを確認しました。

②駅前広場利用者ヒアリング調査

駅前広場でイベントを実施する利用者に対して、ヒアリング調査を実施しました。

[寄せられたご意見等]

- ・南口広場において、定期的にイベントやマルシェを実施。
- ・乗り換え中心の動線のため、広場に滞留が生まれにくい状況。
- ・ベンチ配置や車両動線を見直し、歩行者空間を拡張して欲しい。



▲南口イベントステージ

③交通事業者等ヒアリング調査

駅前広場で運行する事業者(バス事業者、タクシー事業者、企業送迎バス) に対して、ヒアリング調査を実施しました。

[寄せられたご意見等]

- ・通勤通学時等の混雑時に歩行者と車両の動線が交錯しやすい状況。
- ・タクシー停車場など駅に近いスペースに送迎車両の一時停車が集中し、滞留が発生しやすい。
- ・南口は大型車両が入れないなど課題があり、交通機能を集約するのであれば北口が望ましいが、利用者の混乱が懸念。など

⇒駅前広場における交通処理と安全確保が共通の課題として認識されていることを確認しました。

3. 駅前広場の役割整理

■駅前広場の利用実態(まとめ)

-交通事業者等の声-

- ・交錯が危険
- ・送迎車両が集中
- ・一定の集約は可能

-利用者の声-

- ・広いスペース
- ・屋根、ベンチ
- ・安全な空間
- ・管理ルール

安全性と使いやすさの両立が必要です

■駅前広場の役割整理

北口駅前広場

- ・円滑な交通処理
- ・乗り換え
- ・送迎

交通機能の充実

南口駅前広場

- ・滞留
- ・待ち合わせ
- ・イベント
- ・日常利用

環境機能の充実

4. 南流山駅前広場の将来像と基本方針

人が集まり、楽しめる。

南の玄関口にふさわしい「駅前の緑豊かで快適な都市空間」をつくる。

方針1：円滑に行き交え、安全に利用できる駅前空間

・歩行者と車両の交錯をできる限り減らし、安全性を高めます。

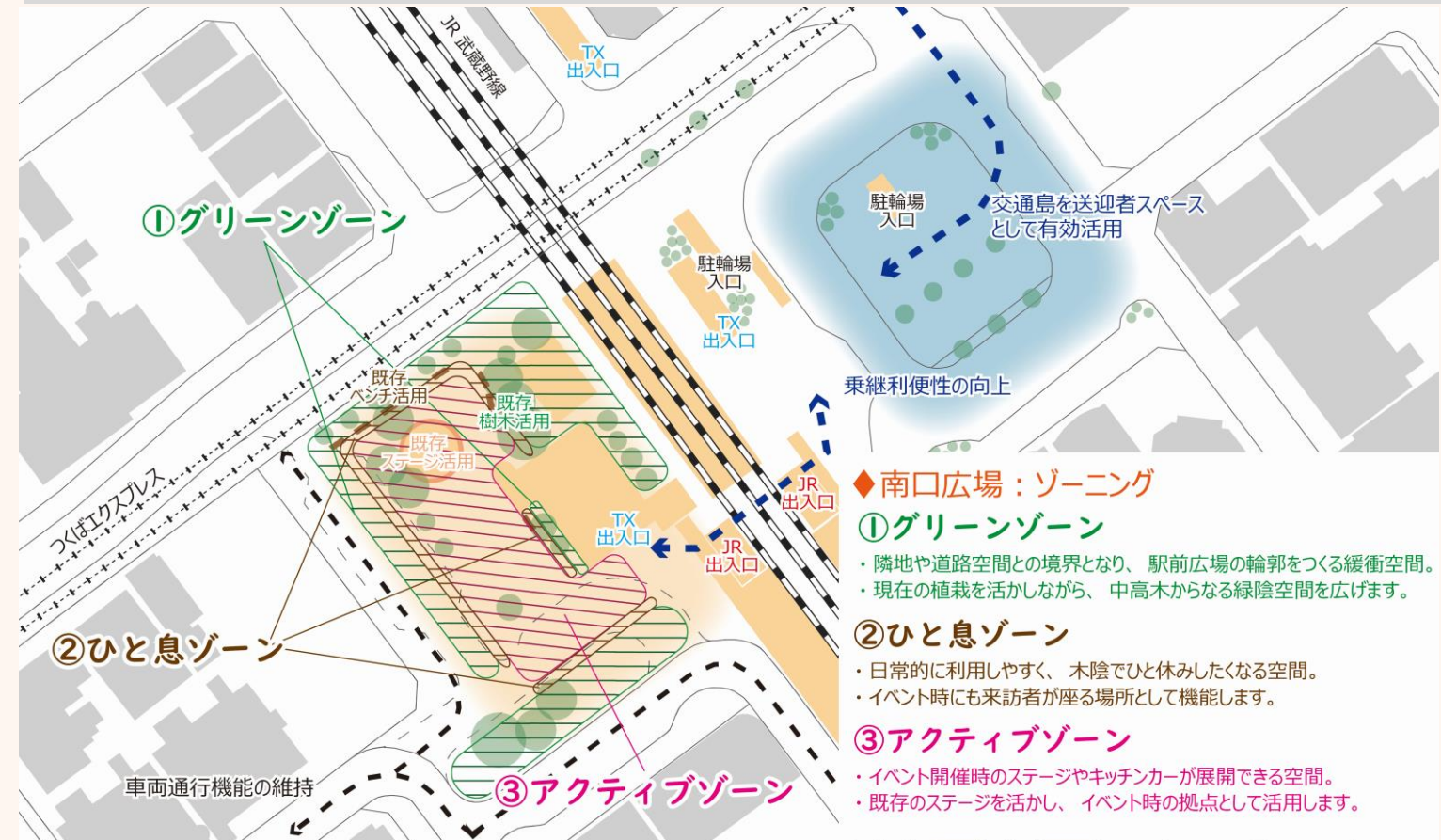
方針2：日常的に訪れたくなる居場所

- ・ベンチや緑陰など、滞在しやすい環境を整えます。
- ・イベント時にも無理なく対応できる柔軟な空間構成とします。

方針3：使いながら育てていく広場

- ・利用ルールや管理運営組織の構築を検討します。
- ・周辺住民への配慮を図り、持続可能な運営方法を検討します。

5. 整備案のイメージ



◆南口広場：ゾーニング

①グリーンゾーン

- ・隣地や道路空間との境界となり、駅前広場の輪郭をつくる緩衝空間。
- ・現在の植栽を活かしながら、中高木からなる緑陰空間を広げます。

②ひと息ゾーン

- ・日常的に利用しやすく、木陰でひと休みしやすくなる空間。
- ・イベント時にも来訪者が座る場所として機能します。

③アクティブゾーン

- ・イベント開催時のステージやキッチンカーが展開できる空間。
- ・既存のステージを活かし、イベント時の拠点として活用します。

【本改修基本計画（案）へのご意見を募集しています】

◆提出方法

(スマホ・PCの場合)

右の二次元コード（QRコード）を読み取り、WEBフォームにご意見を記入してください。

URL：https://apply.e-tumo.jp/city-nagareyama-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=55891

(紙で提出する場合)

下記の施設にて意見書用紙の設置、回収を行います。

・市役所まちづくり推進課（第1庁舎3階） ・南流山センター ・サンコーテクノプラザ（南流山地域図書館）

◆意見書提出期限

令和8年3月12日（木）まで

【問い合わせ先】流山市まちづくり推進課（電話：04-7150-6090 / メール：toshiseibi@city.nagareyama.chiba.jp）

